



令和7年度

学園生活の約束

The promise of school life

杉並区立小中一貫教育校 高円寺学園 中学部

年 組 番 氏名

生活指導の全体目標

○学園教育目標



○学園教育目標

※◎は重点目標

○深く学ぶ
◎互いを助け高め合う
○たくましく生きる

上記の教育目標をもとに、皆さんがより良く充実した学園生活を送り、将来の社会生活において主体的に行動していく資質・態度を伸ばしていけるよう、下記のような生活指導の目標を設定します。

○生活指導の目標

○生活指導の目標

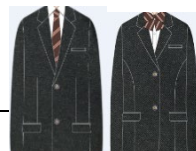
- 1 元氣よく挨拶をしよう
- 2 人・もの・時間を大切にしよう
- 3 互いに助け 高めあおう

具体的には…

- 元氣よく挨拶をする。登下校時だけでなく、授業の始めと終わり、廊下等でも挨拶をしよう。
- 人を大切にする。批判ではなく褒める言葉をたくさん使おう。いじめのない学校を作ろう。
- ものを大切にする。学校の机や椅子などの備品、自分の持ち物を大切に。落とし物ゼロ。
- 時間を大切にする。余裕をもった行動を心がけよう。8 時 25 分までに登校し、朝読書に取り組もう。
- 学校生活や授業、行事等で、励まし合い、助け合い、みんなで高め合おう。

1 服装

<標準服>



月	内容
4月、5月	冬服：ワイシャツ（白色）、ブレザー、ズボン/スカート、（ネクタイ/リボン）
6月～9月	夏服：ワイシャツ/ポロシャツ（白色）、ズボン/スカート、（ネクタイ/リボン）
10月～3月	冬服

※儀式のときはブレザー/ネクタイ/リボンを必ず着用しシャツの第一ボタンを閉めます。

※衣替えの時期については気候状況を見ながら、別途連絡します。

※夏服・冬服への移行期間があります。移行期間中は、夏服、冬服どちらを着用しても構いません。

※朝会や全体で集まるときには、ブレザーを着用しましょう。

- （１）学校に来るときは、特別な場合を除いて、標準服を着用しましょう。（体育祭前等は体育着登校があります。体育着登校の際、寒いときはジャージの下に白、黒、紺、グレーのトレーナーを着用しましょう。）
- （２）ワイシャツやブラウスの下に着る肌着は、柄が入っているなど派手なものはさけましょう。
- （３）シャツの裾はズボン、スカートにきちんとしまいましょう。ズボンにはベルトを着用します。スカート丈は膝が隠れる程度の長さにしましょう。
- （４）靴下の色は白、紺、黒、グレーを基調とし、あまり派手ではないものとします。寒さが厳しい場合は、黒色のタイツ等を着用することができます。透けるものはさけましょう。
- （５）室内履きは本校指定の物を基本とします。登校時の靴に関しては、革靴でも構いませんが、できるだけ体育の授業で利用できるもの（スポーツシューズ等）にしましょう。
- （６）清潔な頭髪を心がけましょう。頭髪は、肩にかかる長さになったら結ぶようにしましょう。髪止めゴムやピンは、紺、黒、茶色を基本としあまり派手ではないものを使用しましょう。
- （７）学校に持ってくるバックは、紺、黒系統の落ち着いた色とし、あまり派手ではないものにしましょう。
- （８）冬服時、標準服だけでは寒い場合は、学校指定のジャージ、白、黒、紺、グレーのカーディガン、ベスト、Vネックセーター（ワンポイントまで）を着用して調整します。カーディガン、ベスト、セーターはブレザーの下に着用します。暑い場合は、ワイシャツで過ごします。ただし、登下校時はブレザーを着用しましょう。
- （９）寒さが厳しい時期の登下校時は、黒、紺、グレーのコート類を着用して調整します。標準服に合う素材やデザインのものを選びましょう。手袋、マフラー、ネックウォーマー、耳当てなどの防寒用具もあまり派手ではないものにしましょう。

- (10) 夏服時、シャツだけでは寒い場合は、標準服の上着、または学校指定のジャージー、白、黒、紺、グレーのサマーベスト（ワンポイントまで）を着用して調整しましょう。
- (11) 携帯電話や遊び道具などの学校生活に必要なものは、持ち込まないようにしましょう。

高円寺学園（中学部）SNSルールを生徒手帳で確認しましょう。

式や行事に際し、保護者に自宅からスマホを持参してもらい、校内で受け取り使用しないでください。式や行事も学校生活の一部であるという認識をしっかりと持ちましょう。

- (12) その他

・無色、無臭の日焼け止め、リップクリーム、ハンドクリーム、汗拭きシートについては、更衣室やトイレなど使用場所をわきまえて使用しましょう。においのあるものは避けましょう。

・水筒は、机に出したままにしたり、机の横にかけておくなど、誰でも触れるような場所に置かず、カバンの中に入れて保管しましょう。教室移動などの場合には原則として持ち歩くようにしましょう。

2 登校

ゆとりをもって登校し、8時25分までに着席しましょう。（8時25分出欠確認）

朝会がある月曜日は、8時25分に朝会場所に整列完了できるように早めに登校しましょう。

- (1) 自転車通学はできません。部活動やその他再登校の時も同様です。
- (2) 8時25分に着席していない場合は、遅刻になります。
- (3) 廊下・階段は右側通行で、走らず安全に利用します。
- (4) 病気や怪我等による通院の理由があつて、欠席や遅刻、早退する場合には、必ず次の方法で保護者の方から学校へ連絡をしてもらいましょう。
- ① 8時10分までに tetoru で連絡する。
- ② 8時～8時15分までに電話で連絡する。8時15分から先生方の打ち合わせが始まります。
- ③ 通院など事前に予定が分かっている場合は、保護者の方に生徒手帳等に日時と理由を書いてもらい、担任の先生または学年の先生へ提出する。
- (5) 遅刻して登校する場合、必ず職員室に寄り、先生に登校の報告をしてから授業に出るようにしましょう。
- (6) 登下校時に、授業の始めと終わりに、休み時間や教室移動の際に、先生方に、主事さんに、地域でお世話になった方に、来校者に、明るく元気よく挨拶をしましょう。



3 日直（例）

学年や学級によって日直の仕事は異なりますが、クラスのためにその日一日活動します。例をあげると次のようなことが考えられますが、実際の仕事内容は、学年、担任の先生に確認してください。

！！例！！

（1）朝

- ①配布係が集配棚から学級日誌を教室に持っていき、日直に渡します。
- ②黒板、黒板消しがきれいかどうかを確認します。汚れている場合には、きれいにしにしよう。

（2）休み時間

- ①黒板と黒板消しをきれいにしておきましょう。
- ※教室移動時、電気やエアコン、扇風機は生活委員がオフにします。

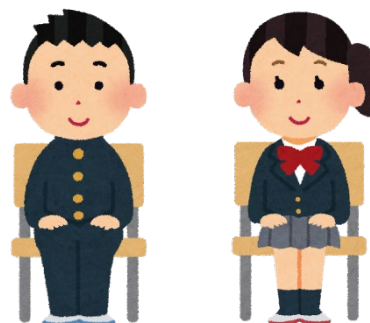
（3）帰りの学活

- ①学級日誌を完成させ、担任の先生に提出しましょう。
- ②帰りの学活では、一日の振り返りをしましょう。クラスのよいことを発表できるようにしましょう。



4 朝読書・朝学活

- （1）8時25分～35分は朝読書の時間です。8時25分には読書を始められるように余裕をもって登校しましょう。教室に置かれている朝読書用の本から選び、落ち着いて一日を始められるよう集中して読みましょう。
- （2）朝の学活は、朝読書終了後8時35分から8時40分の予定ですが、多少前後する場合があります。また、朝の打ち合わせが長引いて担任の先生が教室に行くのが遅れる場合もあります。その場合にも担任の先生や副担任の先生が教室に行くまでに着席し、静かに読書をして待ちましょう。
- （3）事情があって、貴重品等を持ってきた人は、登校したらすぐに担任の先生に直接渡すようにしましょう。



5 授業

- （1）中学部のチャイムが鳴るのは、8:25（登校時）、8:45（1校時開始）10:45（3校時開始）

13：05（昼休み開始）13：25（5 校時予鈴）14：30（6 校時開始）15：20（6 校時終了）の計7回です。時計をしっかりと見て授業の準備をし、着席しましょう。

時間管理のため、腕時計は必要に応じて持参可ですが、高価なもの、音が鳴るものは避け、きちんと自己管理しましょう。体育の時などは外しましょう。

- （2）授業の始めと終わりには、係の号令で元よく挨拶をします。「起立」「気をつけ」「礼」（始めは、「お願いします」終わりは「ありがとうございました。」）というのを原則とします。

- （3）授業はみんなのものです。真剣な態度で受けましょう。
授業内容以外のこと（別の教科の宿題、塾の課題など）はやりません。私語や悪ふざけ、手紙を書いて回すなど、友達の勉強する権利を奪うことは絶対にしてはいけません。



- （4）授業中は先生や他の生徒の話をよく聞き考え、積極的に発言するなど、学習に前向きに取り組みましょう。
- （5）気分の悪いときは、必ず先生の許可を得てから、保健室に行きましょう。保健室に養護の先生がいらっしゃらないときは、職員室に行きましょう。先生がどこにいるのか分からないということにならないように、次の教科の先生にもきちんと連絡を伝えます。
- （6）忘れ物をした場合は、授業が始まる前に教科の先生に申し出て指示を受けましょう。原則として物の貸し借りはしません。
- （7）置いてよい物のリストを見ながら、ロッカーの整理整頓に努めましょう。自宅学習を習慣化させるためにも、タブレットや宿題等に必要な物は必ず持ち帰るようにしましょう。
- （8）授業の準備は必ず前日に行い、忘れ物がないようにしましょう。また、宿題など提出物については、決められた期日に忘れることなく提出するようにしましょう。時間を守ることが大切です。

自宅学習がんばろう！！



6 休み時間

- （1）授業と授業の間は、10分です。次の授業の準備をし、トイレ・水分補給を済ませましょう。着替えや特別教室等への移動がある場合は、特に時間に気を付けて準備をしましょう。
- （2）原則として授業目的以外で他の教室に入らないようにしましょう。
- （3）体育の更衣は4階更衣室で行います。時間を意識して更衣しましょう。行事等で更衣の場所が変更する場合があります。その際は、先生の指示をよく聞きましょう。

7 給食

《給食準備》

(1) 給食当番

①きちんとエプロンと帽子を身に付け、石けんでしっかりと手を洗ってから、ワゴンを教室に運びます。

※ワгонは配膳室にあるので、必ず2人で取りに行きましょう。調理員さんから受け取ります。勝手に持っていかないようにしましょう。

※アレルギー対応食がある日はトレーのカゴにプレートがついています。対応食のある人は、自分で配膳室に取りに行きましょう。対応食がある場合は、おかわりはできません。また、給食当番でも対応食がある日は料理の盛り付けはせず、トレイやカトラリーの係をします。

②専用のふきんで配膳台をふきましょう。

③アルコールで手指の消毒をしたら、配膳の仕方の紙を見ながら、配膳する量や食器を確かめましょう。アルコール消毒ができない場合は、石けんで念入りに手を洗いましょう。

④当番で分担して、素早く準備できるようにしましょう。

⑤配膳が終わったら、エプロン、帽子をたたんで袋に入れ、クラスで決められた位置に置きましょう。

(2) 当番以外の生徒

①授業が終わったら、すぐに机の上を片付け、石けんでしっかり手洗いをして着席します。保健給食委員等から指示が出たら、アルコールで手指の消毒をしてから給食を受け取ります。アルコール消毒ができない場合は、石けんで念入りに手を洗いましょう。配膳前後は着席し、静かに待ちましょう。

②各クラスで決められた当番の生徒は、アルコールで生徒・先生の机を消毒します。

《給食中》

・おかわりやあまりものについては、先生の指示に従って、分け合いましょう。

《給食終了後》

(1) 全員

①牛乳パックは開いて洗い、乾燥させてまとめてリサイクルに出します。

②食事後も必ず石けんでしっかりと手を洗いましょう。

③昼休みは13時05分からです。それまでは教室で静かに過ごしましょう。

④図書委員や生活委員など、昼休みに仕事のある生徒は、担任の先生に断り、活動に間に合うように片付けましょう。

(2) 給食当番

- ①食器を整理し、配膳台は専用のふきんを使って、きれいにふいてからワゴンカバーをかけましょう。専用のふきんはワゴンにのせます。
- ②おたまやトング等は、トレーの一番上にのせて返すようにしましょう。
- ③床に落ちたものはないか点検し、ある場合は、きれいにしましょう。
- ④エプロンと帽子は金曜日に持ち帰ります。洗濯しアイロンがけをした後、月曜日に持ってきてきましょう。紛失等もないように気をつけましょう。

食器の破損

万が一食器を割ったり、破損したりした場合は、速やかに担任の先生に報告します。安全に気を付けて片付け、担任や学年の先生と栄養士のもとに割れた食器を返却します。食器の破損が故意や悪意のある場合や、複数回にわたる場合は、「破損届」を提出し、保護者の方へも連絡します。

※アレルギー対応食がある場合、十分に注意しましょう。また、担任・学年の先生の話をよく聞き、楽しく給食が食べられるようにしましょう！！



8 昼休み

- (1) 校庭（晴天時）、大アリーナ（雨天時）で遊ぶことができます。ボール貸し出しは生活委員が行っています。雨天時の大アリーナは1学年ずつ順番に割り当てられています。大アリーナの扉の前にかかっている、順番表を見て動きましょう。
- (2) 校舎内では、廊下や教室を走り回ったりせず、静かに落ち着いて過ごしましょう。特に雨が降っている日は、廊下が滑りやすくなりますので、気を付けて過ごすようにしましょう。
- (3) 5時間目の予鈴が鳴ったら次の授業の準備や教室移動を行います。校庭や大アリーナで遊んでいる場合は、手を洗ってから教室に戻れるように余裕をもって行動します。
- (4) 昼休みは、先生方も校舎内を巡回しています。何かあった場合、すぐに報告してください。

9 終学活

- (1) 一日の最後の授業が終わったら、教室に戻り、学級委員が司会となって終学活を始めます。
- (2) 終学活の進め方は、学年によって違いますが、おおよそ次のような内容です。
 - ①学級委員が司会となって、明日の授業の確認をします。
 - ②委員会や係から連絡があれば行います。
 - ③日直や学級委員が今日の反省を発表し、明日の日直を確認します。
 - ④先生からの話、明日の連絡をして終了です。



10 清掃

担当の先生が指示された手順、分担に従って、班員が協力してしっかりと清掃をしてください。

(1) 教室 例

- ①終学活終了後、各自がイスを机の上に上げ、後ろに運びます。
- ②教室の前半分をきれいに掃きます。
- ③教室の前半分が終わったら、後ろ半分の清掃を行います。手順は前半分の時と同じです。
- ④後ろ半分が終わったら、机を元に戻し、机をきれいに整列させます。
- ⑤黒板は、黒板消しもしくは乾いたぞうきんで「白いしま模様」が残らないようにしましょう。
- ⑥チョークは、チョーク受けにいれ、短くなって使えないものは、処分します。
- ⑦黒板消しは、クリーナーできれいにします。
※クリーナーの清掃は、毎週金曜日に美化委員が行います。
- ⑧黒板の枠は濡れたぞうきんできれいにし、チョークの粉やゴミが落ちていないようにします。
- ⑨黒板下のチョークの粉は先生や美化委員の指示のもと、掃除機を使用して掃除します。

(2) 特別教室

清掃方法は教室ごとに異なります。清掃担当の先生の指示に従いきれいにしましょう。

11 下校

- (1) 15時45分をめどに掃除を終わらせ、部活動の準備や下校になります。
部活動や委員会など放課後、用事がない生徒は、先生の指示や許可がある場合を除いて、速やかに下校するようにしましょう。玄関や図書室などで友達を待って下校しないということがないようにしましょう。
- (2) 下校時は道に広がったりせず、車や自転車に気を付けて歩きましょう。立ち止まって話したり、ふざけ合ったりして、近隣の方の迷惑にならないように気を付けましょう。寄

り道をせずまっすぐ家に帰りましょう。

- (3) 忘れ物等で放課後再登校する場合は、標準服、又は学校指定のジャージを着て、歩いて学校まで来て、必ず職員室をってから忘れ物を取りに行きましょう。

1 2 部活動

- (1) 活動日、活動時間、活動場所などの連絡は、顧問の先生を通じて行います。職員室前の部活動ボードも必ず確認しましょう。
- (2) 運動部の着替えは、4F 更衣室を利用します。落とし物や盗難に十分注意し、自分の荷物は、活動場所に持って行きます。
- (3) 職員会議のある日や面談、保護者会などがある日は、再登校になります。小学部が授業をしている時間は原則部活動を行いません。**15時30分**までは自宅で学習をして、**16時00分**から活動が開始になります。活動開始の10分前までは学校に入ることができません。
- (4) 部活動の終了時間は、**18時00分**です。着替えやミーティングを終え、**18時15分**完全下校になります。
- (5) テスト1週間前は、原則活動中止ですが、大会前や発表会がある場合は、17時までは活動することができます。17時15分には完全下校です。
- (6) 部活動を欠席・遅刻する場合は、顧問の先生にきちんと連絡をして、許可を得るようにしてください。連絡をせずに欠席したり遅刻したりすることがないようにしましょう。
- (7) 部活動の地域移行が始まったら、自転車・スマホ利用のルールを守り、各学校の校則に従いトラブルのないようにしましょう。



1 3 各種施設利用について

《職員室編》

- (1) ドアをノックし、入り口で「失礼します。〇年〇組の〇〇〇〇です。」とはっきりあいさつをします。「〇〇先生はいらっしゃいますか。(〇〇先生をお願いします)」と用事のある先生を呼びます。用事が終わったら、「失礼しました。」とはっきり言いましょう。
- (2) 荷物がある場合は、職員室の前の廊下に置いて、許可を受けてから入室するようにします。コートやマフラー・ネックウォーマーなどを脱いでから入室するようにしましょう。
- (3) 朝の打ち合わせや職員会議中は、職員室への入室ができません。

- (4) テスト1週間前や成績処理中は、担当の先生を呼んだ後、職員室の外で会話をするようにしてください。

《保健室編》

- (1) 緊急の時以外は、休み時間に利用します。
- (2) 保健室に行きたいときには、教室にいる先生に伝え『保健室連絡票』を受け取ってから、来室します。
- (3) 保健室で『保健室連絡票』を養護教諭に渡します。
- (4) 退室時、保健室から『保健室連絡票』を受け取り、担任・教科の先生に渡します。
- (5) 保健室での休養は、原則として1時間であり、休養しても症状がよくなる場合は、早退とします。
- (6) けがの手当は学校で発生したもののみとし、学校外で発生したけがは原則として自宅で手当をします。(手当についての相談は可)
- (7) 保健室では内服薬は出していないので、必要な薬は、各自持参し、自分で管理します。

《トイレ編》

- (1) 常に清潔にし、みんなが安心して使えるようにしましょう。
- (2) 使用するトイレは、原則学年ごとに指定されたトイレです。(7年：青階段前、8年：赤階段前、9年：緑階段前) 2階の青階段前のトイレは、教職員・来客用ですので使用しません。急を要して1階、5階のトイレを使用する場合は、多くの人が使用する場所のため、特に手洗い消毒を念入りに行いましょう。
- (3) トイレトペーパーを一度に大量に流すと、詰まって流れなくなることがあるので、少量ずつ使用しましょう。万が一詰まったり、汚してしまったりした場合には、速やかに先生に報告しましょう。

《図書・ラーニングセンター》

- (1) 図書・ラーニングセンターの司書のいる昼休みと放課後(16時45分まで)開放しています。本を借りる際は、司書の先生か図書委員に処理をしてもらいましょう。貸出期間は2週間です。貸出期限をきちんと守りましょう。
- (2) 図書・ラーニングセンターでは、静かに読書や勉強をするようにしましょう。
- (3) 図書室は、司書の先生やきまりに従って使用しましょう。マナーを守ることができない場合は、退室してもらうこともあります。

1 3 全校朝会、生徒会朝会

全校朝会・生徒会朝会は校庭又は大アリーナで行います。8時25分に整列完了、出欠確認ができるように、余裕をもって登校しましょう。遅刻してしまった場合は、学年の先生に報告の上、学年の後ろに並びます。朝会終了後、遅れた理由等をきちんと伝えましょう。

- (1) 荷物は教室の机に置いてから、朝会の場所に移動しましょう。
- (2) 学級委員は、先頭に並びクラスを背の順に整列させ、点呼ができれば担任の先生に報告しましょう。
- (3) 生徒会朝会の場合、各種委員会の委員長は、あらかじめ横に整列し、報告の準備をしましょう。
- (4) 表彰がある際は、担当教員に呼ばれたら元気よく返事をし、速やかに舞台に移動し、表彰を受けます。
- (5) 退場する際は、男女一列で列を崩さないようにして退場しましょう。

ここに書かれていることが全てではありません。

学年、クラスの先生方のお話をよく聞き、高円寺学園の生活を充実したものにできるように互いを助け高め合っていきましょう！！

